



朝 風

上田市立塩田中学校

No.2

〈めざす人間像〉ふるさとに愛着と誇りをもち、知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間

学年の活動がスタート それぞれの4月です

1、2年生合同の情報モラル授業がありました

令和7年度 塩田中学校 情報モラル授業

デジタル社会を
生きていくために

上田市地域振興事業団
行政情報処理センター



安全かつ適切にスマートフォンやタブレット、ゲーム機等のデジタルデバイスを活用するための重要な知識を学びました。以下のような内容について、具体的な事例を交えながら授業をしていただきました。

健康への影響： 長時間利用による視覚や聴覚への負担、睡眠不足のリスク。特に、ブルーライトの影響や大音量でのイヤホン使用の危険性を学びました。

依存のリスク： ゲームや SNS の過度な利用が、依存状態や気分の不安定さに繋がる可能性。自己管理の大切さを理解しました。

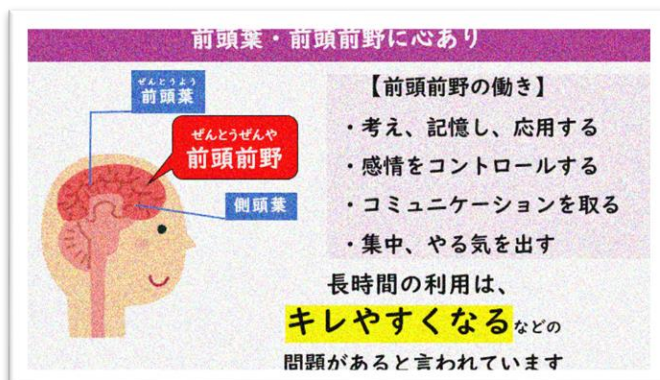
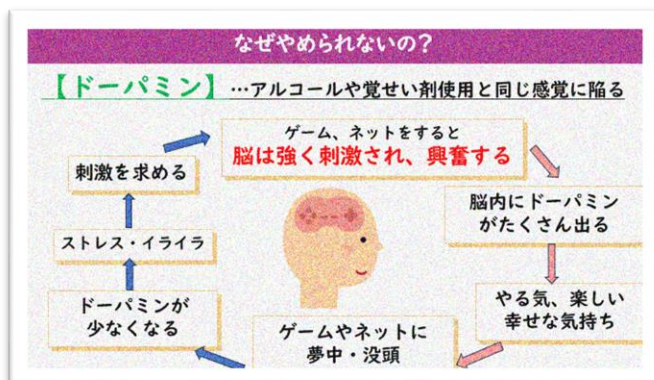
学習への影響： スマホによる安易な情報収集ではなく、能動的な学習の重要性。スマホの使いすぎが学力に影響する可能性も学びました。

SNS の危険性： 匿名での不用意な発言、個人情報の扱い、いじめや炎上といったトラブル。発信する情報の責任と危険性を学びました。また、位置情報や写真からの個人特定、安易なハッシュタグ利用による犯罪被害の可能性についても学びました。

情報リテラシー： 氾濫する情報の中から真偽を見抜く重要性。情報の出所や複数の情報源を確認する習慣について学びました。

著作権： 他の人が作ったものを無断で利用してはいけないルール。インターネット上の素材にも利用規約があることを学びました。

★実際の授業で使用したスライドの一部を載せましたのでご覧ください。



便利ではないことで脳を鍛えましょう

- ・文字を書く、読書や音読、1ケタの計算
→毎日10分、処理速度と記憶容量がアップ!
- ・掃除や料理
→段取りや作業で脳のトレーニングに
- ・人と会って話す
→電子機器を通すよりも直接が効果的!

何歳になっても
脳の機能は
高められる

SNSで起こりやすいトラブル

1. 文字のやりとりによる悪口やいじめ
2. 個人情報の流出による被害
3. 匿名での投稿・炎上

↓
内容によっては犯罪になる

自分は傷つけるつもりがなくても相手は・・・

メール・SNS・チャット

短い文章 顔が見えない 気軽に送れる

文字のやりとりは気持ちが伝わりにくい!

○ネットで写真を公開するときは
どのようなことに気を付けなければならないでしょうか?

<ポイント>

- ◆自分以外の人に許可を取る
- ◆自分だけではなく
家族や友達の個人情報にも注意する
- ◆公開される範囲に注意する
→友人限定、非公開などにする

中高生に起きているSNS犯罪・被害

○SNSで知り合った相手とのトラブル

→信頼関係を築き、会おうとしたり、公開されたくない写真を脅しに使われる
絶対に会わない、家族や友人に相談を!!

○メールでの誘導に注意しよう

自分が興味がある無料サイトに登録
→入力した個人情報が使われ、違うサイトから大量に広告が届く

○高額アルバイトの勧誘

→荷物を受け取るだけのはずが、詐欺や犯罪に加担していた!?

○誰もが知っている企業を名乗って、URLをクリックさせる詐欺も多発

「あれ?」と思うことで防ぐことができるトラブルもあります!

安全に賢くネットを活用できる人へ

すべてが自己責任になる成人18歳に向けて
それまで使えなかったアプリや機能の一部が解禁される年齢

↓
サービスの内容や契約の条件をよく確認する
正しい情報かどうかを自分で判断する

ご家庭でも、これらの内容についてお子様と話し合う機会を持っていただけると幸いです。デジタルデバイスは、便利な道具である一方、使い方を間違えると様々な問題を引き起こす可能性があります。お子様が安全に、そして責任ある行動をとれるよう、ご協力をお願いいたします。